

報 道 資 料

発表年月日 平成 30 年 4 月 25 日

担当部署名 奈良県福祉医療部医療政策局疾病対策課

係・担当者 感染症係 馬庭（まにわ）・井久保

連絡先 0742-27-8612（内線 3135・3133）

感染症の注意喚起～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の小学校において、感染性胃腸炎の集団発生で学級閉鎖事例がありました。注意喚起のため報道発表します。

1 発症者の状況

・発症者数（4月25日 12時現在） 21名

・発症者内訳

児童（発症者数／児童数）

21名／434名（男 6名／232名、女 15名／202名）

クラス内訳：1年2組 2名/25名、1年3組 1名/25名、2年1組 10名/27名、2年2組 1名/27名、
3年1組 2名/24名、3年2組 1名/25名、4年2組 2名/25名、5年1組 1名/32名、
6年2組 1名/34名

・症状 下痢・嘔吐

・現在の状態（4月25日12時現在）

有症者（男2名、女1名）、全員快方に向かっている。重症者はいない。

2 検査結果

・児童3名（女3名）が保健研究センターで便の検査をし、2名ノロウイルス陽性と判明。

※参考 給食は施設内での調理であるが、全クラスで一斉に発症していないことから、食中毒は否定。

3 施設について

施設名 斑鳩町立斑鳩西小学校（いかるがちょうりつ いかるがにししょうがっこう）

所在地 生駒郡斑鳩町神南2-4-25 TEL：0745-74-3051

学校長 藤川 和利（ふじかわ かずとし）

4 経過

4/23 児童5名が嘔吐にて早退との連絡が学校からはいる。

同日 保健所が現地調査を実施、学校は4/24から4/26（3日間）の学級閉鎖を決定

5 感染拡大防止のための対応

・保健所は学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底を指導。児童及び職員の健康状態の把握と保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）を徹底。

6 感染性胃腸炎の防止策

・感染性胃腸炎のほとんどは、ウイルスが口から侵入することによって発症します。調理や食事の前には、必ず充分な手洗いを！

・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスクを着用し、消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）で消毒を！

7 今シーズン（平成29年9月1日から）の感染性胃腸炎の集団発生等状況（奈良市除く）※今回の事例を含む

発生施設数：9施設 発症者数：209名

（昨年同時期 発生施設数：28施設 発症者数：1,309名）

※集団発生の定義（1施設、1週間以内に概ね10名以上発症で2名以上の確定診断）